

# 【公募情報】平成 28 年度 日本医療研究開発機構 (AMED)「女性の健康の包括的支援実用化研究事業」 公募について

平成 27 年 12 月 1 日

信濃町地区研究者各位

信濃町キャンパス 学術研究支援課

【公募情報】平成 28 年度 日本医療研究開発機構(AMED)「女性の健康の包括的支援実用化研究事業」公募について

11 月 27 日付で平成 28 年度「女性の健康の包括的支援実用化研究事業(平成 28 年度)」について新規課題が公募されました。

ご応募を検討されている研究者におかれましては下記照会先までご一報くださいますようお願いいたします。

(1)応募意思の申し出締切:【平成 27 年 12 月 15 日(火)】

(2)応募書類一式提出締切:【平成 27 年 12 月 18 日(金)】

## 【注意点】

- ・ 本学で応募が可能な方は、本学と雇用関係のある”常勤”の研究者となります。
- ・ 機関を対象としての公募であり、申請は代表機関の長が行うこととなります。
- ・ 提案書の提出方法:【e-rad】

女性の健康の包括的支援実用化研究事業(平成 28 年度)

<http://www.amed.go.jp/koubo/010720151127-02.html>[外部ページ]

—公募概要—

女性の健康の包括的支援実用化研究事業(平成 28 年度)

【提出期間】平成 27 年 11 月 27 日～平成 28 年 1 月 6 日(水)(正午)

【公募テーマ(2 課題)】(採択条件等詳細については公募要領 p44-p45 参照)

1. 若手女性のスポーツ障害予防のための介入研究

【研究費の規模】1 課題あたり年間上限、2000 万円程度(間接経費を含む)

【研究実施予定期間】3 年度(平成 28 年度～平成 30 年度)

【採択課題予定数】0～2 課題程度

【目標】

女性スポーツ選手等の適切な栄養やホルモン管理の介入により無月経や骨量低下などに与える効果を検証する。その結果を基に女性アスリートのスポーツ障害を事前に予防するための支援策を講じる。

【求められる成果】

- ・治療介入によるスポーツ障害の予防の検証
- ・予防支援策

2. 出産後メタリックシンドローム発症のリスク因子同定と予防研究

【研究費の規模】1 課題あたり年間上限、2000 万円程度(間接経費を含む)

【研究実施予定期間】3 年度(平成 28 年度～平成 30 年度)

【採択課題予定数】0～2 課題程度

【目標】

妊娠糖尿病などの合併症を経験した女性において、その後のメタリックシンドローム発症のリスクを低減させるような予防的介入に関する研究を公募する。

【求められる成果】

- ・高リスク群を対象としたメタリックシンドローム発症予防を目的とした介入研究に関するランダム化比較試験の実施
- ・日本人の実態に適した治療・予防指針作成

担当(照会先): 信濃町キャンパス 学術研究支援課 AMED 担当

メール: amed-shinano@adst.keio.ac.jp